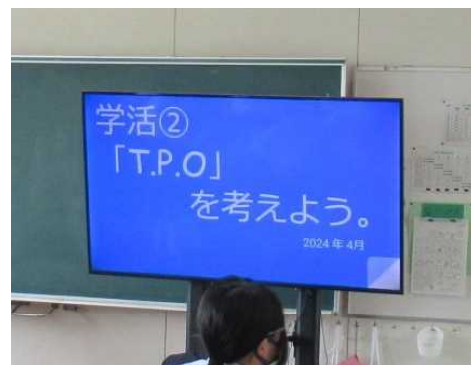




TPOって？ (4月22日)

昨年度、卒業生が中心となって、髪型についての校則を次のように改定しました。『TPO（時間、場所、場面または状況）に応じた髪型にしましょう。自分で考え、正しく判断しましょう』

ではTPOに応じた髪型とは、どんな髪型なのでしょう？ 大人にとっても、大変難しい問題です。そこで全校生徒がT（時間）P（場所）O（場面）について考えました。とても活発な話し合いだったので、様子の一部をお知らせします。



問い) 中学校とはどんな場所ですか？

- ・学ぶ場 ・自分を成長させる場所 ・社会に出るための最終的な勉強をする場所
- ・集団行動を学ぶ場 ・社会で必要とされる能力や身に付けるべき事を学ぶ場
- ・仲間と絆を育む場 ・人間関係をつくる場 ・挑戦して失敗を体験できる場
- ・社会に出るためのルールを学ぶ場 等

問い) 中学校生活でふさわしい髪型（何種類かの写真を見せて、中学校生活のTPOに合っているか分類し、その理由を発表しました）

『ふさわしい髪型』と考えた理由

- ・過ごしやすい髪型 ・運動しやすい ・勉強しやすい ・清潔感 ・顔が隠れない
- ・目が完全に隠れていない ・ヘルメットがかぶれる ・授業が集中して受けられる
- ・下を向いても顔に髪がかからない 等

『ふさわしくない髪型』と考えた理由

- ・前髪で目が隠れる（見えにくい） ・髪をセットしている ・刈りあげすぎている
- ・髪を染めている（派手 他の人からしたら気になる） ・周りが怖いと思う髪型
- ・横の縛っていない髪が長い（下を向いたときに邪魔 実験で危険）
- ・髪が長いのに縛っていない（学習に支障がある）
- ・清潔感がない 面接のときにヤバい人と思われる 等

自分は良いと思っても、他の人は良くないと感じるなど、いろいろな意見が出ました。それは育ってきた環境等が違うから当然です。

だから学校も含め、様々な場でのTPOを考える場合、自分だけの基準ではなく、周囲の人（他の生徒、先生、保護者、地域の方等）はどう考えているのだろうと、合わせて考え判断する必要があります。ぜひ南中学校に在る間に、TPOに応じた髪型、生活、言葉遣い等ができるようになってほしいです。そうなれば南中には校則がいらなくなりますね。



部活動見学仮入部が始まる

4月16日から1年生の部活動見学が始まりました。またクリエイティブの生徒が各部の活動紹介を制作し、全校生徒で給食の時間に見ました。そして興味のある部活動で体験等をして、決定します。ぜひ自分の目で見て、体験して、入部する部を決定してください。もちろん学校外のクラブチームに所属し、そこで一生懸命頑張るのも素晴らしいことです。中学校の3年間で1つでも一生懸命取り組めるものを見つけてほしいと思います。



☆部活動について☆

部活動地域移行についてお知らせします。3月15日に通知「今後の部活動の運営について」を、玉村中、南中の校長連名で配付しましたが、生徒にとって望ましい環境整備と教員の負担軽減を進める観点から、現在玉村町でも地域移行への検討が続いています。特に問題なのが**生徒数の減少が著しいこと**で、今後はますます部活動を維持することが難しくなっていきます。そこで生徒の活動を継続するために、両校で合同チームをつくる、どちらかの中学校にある部活に参加できる拠点校方式にする、土日は地域のチームで練習する、部を休部にして数を減らす等、今後は現在の活動のあり方の工夫・変更を考えていかなければならない状態です。現在の部活動のあり方が大きく変更になる場合は、学校だより等で情報をお知らせします。

また部活動は休日はもとより、平日もその大半が勤務時間外に行われています。そして本校の職員にもそれぞれ家庭があり、健康状態等も様々です。経験がない部の顧問を受け持っている先生もたくさんいます。さらに昨年度末で教員も入れ替わりがあり、すべての部活動で毎年、同じ時間、同じ内容で運営することができないことを、生徒のみなさん、保護者の皆様にご理解いただけると幸いです。

自転車点検

(4月11日)

1年生がブレーキやライト等の自転車点検と実際に自転車を運転して乗り方の学習をしました。

「止まれの標識があるとき」「止まっている車を追い越すとき」「横断歩道を渡るとき」など、いくつかの場面を想定して練習をしました。



事故を起こしても、事故にあっても大変です。登下校時はもちろん、自転車に乗っているときは、交通ルールをしっかりと守り、安全運転をお願いします。

全国学力学習状況調査実施

(4月18日)

4月18日に国語、数学の問題に取り組みました。問題を見ると文章が長く、何を問われているのか読み取ることがとても大変に感じました。この結果が返却されたらしっかり分析して、その後の指導に役立てたいと考えています。